

# からきた 菖蒲館

しょうぶかん

## ハロー From Shobukan 第83号



発行：2023年8月27日（隔月発行）  
唐木田コミュニティセンター運営協議会  
公式ホームページ：<https://karakida.org/>  
メールアドレス：[info@karakida.org](mailto:info@karakida.org)

No.083  
編集：広報部会



### スペシャル jazz コンサート

◆ 9月30日(土) 開演18:00 開場 17:30 終演 19:30

会場：ロビー  
入場料：¥500  
定員：先着70名 要予約(受付:8月27日(日)14:00~)  
曲目：Autumn Leaf、Night & Day  
My Foolish Heart ほか  
主催：からきた菖蒲館まつり実行委員会



Maritess  
[Wishing  
you a Merry  
Christmas]  
YouTube

■ マリテス(ボーカル)



フィリピン出身。幼少の頃より数々のコンテストで優勝を重ね、14歳でレコードデビュー。その後、来日し日本でジャズボーカリストとして活動。これまでに、エディー・ゴメス、ジミー・コブ、日野皓正、といった世界的ミュージシャンとの共演も多い。

■ 杉山 慧 (ギター)



■ 山崎 隼 (ドラム)



■ 長田 信慶 (オルガン)



### マリテス with 杉山 慧トリオ

### からきた 菖蒲館まつり プレイベント

#### 入会地を巡る争い 貝取村と寺方村の裁許絵図をめぐる ①

多摩の歴史さんぽ(40)

橋場 万里子

現在、パルテノン多摩ミュージアムで開催中の企画展「描かれた多摩」(～11/20)では、貝取村と寺方村の「裁許絵図」(レプリカ)を展示しています。これは今から約300年前の宝永4年(1707)につくられた、幅2m超の巨大な絵図で、裏面には判決文と評定所の役人たちの名前が記され、裁判用に作られたことがわかります。絵図は2枚あり、寺方村と貝取村双方の名主の家に1枚ずつ残されていました。その作成経緯は古文書で詳しく残されています。今回は絵図作成の契機となった貝取村と寺方村の争いの内容をみてみましょう。

ある日、貝取村の者が、乞田村内の「岩之入」という入会地(共有地)に入ったところ、乞田村から鎌を取り上げられてしまいました。鎌が戻されないなか、今度は寺方村の人々が貝取村域の「貝取野」に入り、貝取村が鎌を取りあげる事態となります。寺方村は2人の大将を立て、馬で貝取野に乗り込みましたが、貝取村の人々も棒で応戦したため鎌を差し出して退却しました。

これがきっかけで訴訟が始まります。寺方村は「貝取村と寺方村はもともと乞田村の一部なので、以前から互いに入会地に立ち入っていた」と主張し、正保2年(1645)に幕府から与えら



大福寺への道(部分) 昭和51年(1976)頃か/崎川修氏撮影

れた証文も示しました。貝取村はこれに真っ向から反論し、古文書は焼失しているものの、貝取村が昔から独立した村だったと主張します。

寺方村は、ここで「乞田村大福寺」と書かれた古文書を提出します。貝取村の大福寺が「乞田村」と表記されていることが、貝取村がかつて乞田村であったことの証だと主張したのです。

しかし、貝取村はこれを「書き間違い」と一蹴し、「開取村」「貝取郷」の文字が入った阿津間大権現と大福寺の棟札や、「貝取村」の記載のある天正18年(1590)の制禁書を提出しました。評定所の手代たちによる実地検分を経て、判決は貝取村の勝訴となりました。

「貝取村や寺方村が乞田村の一部であった」という寺方村の主張は、もともと村々が中世の関戸郷の一部であったことを示したものと捉えられます。しかし、江戸時代に村が独立性を強めていく中、入会地への出入りの慣行も見直される過程にありました。貝取村はこの訴訟によって独立村としての立ち位置を強めていったとみられます。

とはいえ事態は決着せず、この後も入会地を巡る争いは続いていったのです。

参考文献：『多摩市史通史編Ⅰ』、比留間一郎 1981「18世紀初期の株野紛争—宝永3年貝取村株野出入一件覚—」(『府中市立郷土館紀要』第7号)、パルテノン多摩2006『多摩の里山』、同2012『消えた寺が語るもの』

筆者紹介：橋場万里子(はしば まりこ)  
パルテノン多摩(公益財団法人多摩市文化振興財団)学芸員。東京都立大学、東京医療学院大学非常勤講師。

#### ニュータウンとの共生 — コース改変と土地提供

多摩ニュータウン開発と府中カントリークラブ(4)

梶ヶ野 彰

##### 農業否定の都市計画に農民は反発

“首都整備局の15万人都市構想”(前号)は規模不足、多摩村の農業近代化は困難とした建設省は、由木・稲城に広域化した「南多摩総合都市計画」を発表(1963年)、公団・都住宅公社には用地の強制買収権を与えます(新住法)。これに農林省要綱の買収基準・集団畜産・離農者の生活再建支援が加味され「多摩ニュータウン開発計画1965」(3,014ha、11万戸41万人)となります。しかし農家は土地を失うのに米軍弾薬庫やゴルフ場はなぜ存続か?との“農民の驚き、血の叫び”(峰岸松三)に、都は区画整理で210haの農地を確保と軟化しますが、農営を願う758名の住民は「区画整理反対請願書」を発し、河川沿い道路の減歩圧縮、農地移転の補償を求めたのでした。

##### 府中CC買収の危機

そのさなかに誕生の美濃部都知事は、東京問題調査会の報告から「農民だけに犠牲を求めずゴルフ場も買収する」とぶち上げ(1967年)、大ロンドン田園都市計画のロブソン教授の第二次報告(職住近接論)をもとに、府中CC買収跡地を都のサービスセンターにすると声明(1969年)、練習場への転身か移転をほのめかします。府中CCの命脈は尽き欠けませんが、福祉支出等での



ロブソン教授の視察(1969年)パルテノン多摩所蔵



クラブハウス(2022年1月撮影)

都財政悪化、列島改造の地価騰貴も重なって買収は断念(1978年)、九死に一生を得たのです。

##### 12住区に土地提供、コース改変

府中CCは都知事の動きとは別に80年代初頭にかけ延3万坪を提供します。①コース入場路・中澤池公園と、コース内の赤道(あかみち)・旧農道の1万坪を国や市と等積交換、②公団公社にNo3～6、13、15～16ホール外周の1.5万坪を譲渡(1968～71年)、③No3左下のエステート中沢予定地に6,687㎡譲渡(1991年)。またNo13ホールに貫入する京王線の振動と騒音を防ぐため同ホールを左に嵩上げし、都と分担の防球網H10m・L100m(1983年)と鳥籠式ネット(2000年)も追加します。

最後に、京王電鉄からのコース改変補償11億円を活かしたクラブハウスは、ラウンジやテラスの交流の場面も想定されました。コースの品格、おもてなし、CO<sub>2</sub>吸収の緑地景観、高額な地方税負担の企業価値を勘案いただければ一会員としても幸いです。(了)

参考資料：『多摩市史』、峰岸松三 1988『落合のできごと覚書』、『府中CC60年の歩み』  
※府中CCに関する記述には個人的見解を含みます

筆者紹介：梶ヶ野 彰(かじがの あきら)  
府中カントリークラブ会員。1974年信越化学工業。塩ビの販売、環境広報、加工経営。2022年退社。府中市在住。

暮らしに寄り添うかかりつけ医  
あいクリニック中沢  
外来 内科・もの忘れ外来  
訪問診療 24時間365日対応  
初診 Web予約可能  
042-311-2820 (代表) 多摩市中沢2-5-3 ゆいま〜中沢A棟1階

完全予約制  
CoCoプレイス保育室  
6ヶ月〜未就学児童  
042-400-6975  
〒206-0033 東京都多摩市落合1-46-1 ココア多摩センター 7階

株式会社 麻生 徽章  
TEL. 042(374) 0330(代)  
FAX. 042(374) 0477  
〒206-0033 東京都多摩市落合6丁目9番地1  
E-mail: prize@asou-kisyo.jp  
営業品目  
バッジ・メダル カップ・トロフィー キーホルダー・タイ染め・ストラップ  
校旗・社旗・会旗・優勝旗・懸垂幕・横断幕・のぼり・腕章・ワッペン  
看板(室内サイン・屋外アートサイン/デザイン設計 施工)  
東京都知事許可 一般建設業(設-23)第126872号  
●その他各種記念品、特注品も承ります。☆ご利用を心よりお待ちしております。  
<http://prize.asou-kisyo.jp/>

San 燦 Fair  
2023年9月30日(金)まで  
料金お問い合わせはホームページまで！  
未来へ NAVI するライセンス  
東急自動車学校  
東京都多摩市唐木田3-6 TEL:042-372-0109 東急自動車学校 検定